

スーテント(Sutent)

インターフェロンについて

負けないで(64)投稿日：2006 年 9 月 01 日 9 時 53 分<金>

今のところ、腎腫瘍肺転移の治療の第一選択肢はインターフェロン単独又はcox2阻害剤併用(タガメット等)です。これで一定期間治療してみて効果が無い場合、セカンドラインとしてインターロイキン2を使用するか、またはネクサバル、スーテントの国内未承認薬ということになるとおもいます。

AKIRAさんの場合、一度転移予防のためインターフェロンを使用しているため、転移腫瘍に効くかどうかは未知数です。

インターロイキンは健康保険が使えてもかなり高額ですし、奏効率もそんなに高くありません。国内未承認薬は個人輸入できますが、健康保険が使えないため高額になります。ただネクサバルは承認申請が完了しており厚労省の優先審査品目に指定されているため年内中に承認されるのではとの観測もあります。

ネクサバルについて

負けないで(67)投稿日：2006 年 9 月 02 日 1 時 46 分<土>男性52才

現在、スーテントにより治験を行っています。

私のこれから書く情報は間違いが含まれている可能性があります。

スーテントとネクサバルはほぼ同じ作用機序であり副作用もほぼ同じと思います。もちろん厳密な違いがあると思います。

和文の有害情報や使用上の注意点は、患者薬剤情報シート

http://www.cancerit.jp/FDAfiles/p_drugsheet/nexavar.html

しか見たことがありません。これはボランティアの方がFDAのファイルを訳したものです。承認前であり、バイエルからは一般向けに公式情報まだ出てないと思います。

これから書くことはスーテントの治験パンフレットの抜粋です。

0) 予想される副作用

胎児奇形、心電図異常、下痢、悪心、口内炎、消化不良、嘔吐、皮膚や毛髪の変色脱色、皮膚が乾燥厚くなるひび割れ、水疱発疹、疲労、高血圧、出血、味覚異常

1) 日本の治験での主な副作用(発現率80~40%)

血小板減少、好中球減少、白血球減少、発疹、皮膚変色、悪心、リンパ球減少

2) 日本の治験での比較的重い副作用(発現率33~16%)

好中球減少、リンパ球減少、血小板減少、リパーゼ増加、白血球減少

3) 外国での治験での比較的重い副作用(発現率10~3%)

好中球減少、疲労、血小板減少、高血圧、下痢、白血球減少、手掌足底発赤知覚不全、リパーゼ増加、貧血

4) 外国での治験での重篤な副作用(発現率2.8%~1.0%)

出血、悪心、嘔吐、腹痛、脱水、疲労、血小板減少、貧血

私自身の体験では、疲労脱力感、発熱、高血圧、手足の発疹、腫れ、水疱、陰部肛門のただれや痒み等の皮膚障害と味覚異常です。私としては高血圧と皮膚障害および味覚異常が辛いところです。

グレープフルーツとハーブのセントジョーンズワートは禁止です。他にも併用禁止薬があります。

他剤併用については、バイエルからの公式ステートメントはインターフェロンとの併用は有望とされていますが、治験の実施や結果はまだ発表されていません。

バイエルからの公式ステートメント

<http://www.bayer.co.jp/byl/news/pub/news2006-4-5-1.html>

横紋筋肉腫様

[まゆまゆ](#)(83)投稿日：2006 年 9 月 07 日 22 時 36 分<木>福岡県/女性/29才

久しぶりに書き込みさせて頂いてます。母がスーテントが効かずに末期宣告され、今自宅にいます。癌の種類が悪く淡明細胞と横紋筋肉腫様のミックスタイプでした。非常にまれで、進行も速く、治療法が無いといわれています。どなたか同じタイプの腎癌の方はいらっしゃいませんか、もし、有効な治療法があれば大至急ぜひ教えて頂きたいのです。どうかお願いいたします。

さつき(89)投稿日：2006 年 9 月 11 日 1 時 54 分<月>愛知県/女性

ネクサバルを利用しているわけではないのですが、将来、父の治療に必要なかもしれないと思い、スーテントとともに情報収集に努めております。

米国FDAのネクサバルの患者薬剤情報シートの和訳は以下の通りです。

http://www.cancerit.jp/FDAfiles/p_drugsheet/nexavar.html

以下は英語になりますが、米国ネクサバルのサイトです。

<http://www.nexavar.com/wt/page/index>

このサイトから、ネクサバルに添付されている情報シートのPDFファイル入手できます（英語）。このPDFファイルの最後のページが上述の患者薬剤情報シートになります。

<http://www.univgraph.com/bayer/inserts/nexavar.pdf>

ただし、上記は米国人対象の検査結果なので、日本人患者には異なる場合もあるかもしれません。少しでもご参考になれば。

新薬について

[NISHIDA](#)(101)投稿日：2006 年 9 月 12 日 23 時 32 分<火>神奈川/男性

はじめまして。消化管間質腫瘍（GIST）のウェブサイト及び掲示板を運営しております、西田と申します。スーテントとネクサバルはGIST患者にとってもたいへん期待できる薬です。特

にスーテントに関しては、おそらくGISTと腎細胞癌の両方で承認申請が出されると思われますので、早期承認を求める活動などは合同で行えればと思っています。宜しくお願いいたします。
http://www.geocities.jp/gist_sti571/

コウ(332)投稿日：2006 年 11 月 23 日 20 時 24 分<木>男性43才

りんたろうさんレスありがとうございます。
とりあえず来年まで・・・何としても頑張りたいです。
認可される薬はスーテント、ネクサバルですか。
私も知識不足でこの掲示板で薬の名前を知った程度なのですが。
私の場合、根治は夢かもしれませんが頑張れば新たな治療法にもめぐり会えると信じていたいと思います。
また、よろしくお願いいたします。

ありがとうございました

いて座(355)投稿日：2006 年 11 月 29 日 18 時 13 分<水>東京都/女性/33才

けんぞーさん、過去レス拝見致しました。弟さんの事、さぞご心配だろうと思います。

セカンドオピニオンの件、有難うございます。本人が行く必要はないのですね。であれば、是非検討したく思います。

主治医の先生は、なんといいですか、臨床向きではないように思えるのです。どちらかという
と、研究向きというか、本人や家族にあまり配慮がなく、こちらの疑問点にもクリアな回答が
ないようです。もちろん医師は客観的であるべきで、あいまいな言動は慎むべきですが、「他
に手段はないか」との私の問いに対しても、「ありません！インターロイキンが最後の手段で
す！」と断定していました。

素人考えではありますが、ネットやこちらの掲示板を拝見していると、例えば、自家がんワク
チン療法など新しい治療法があるようですね。また、米国ではスーテントという腎がんの効果
の認められる抗がん剤が認可されたという記事もみました。シスメチンという胃薬とインター
フェロンを併用することにより、今まで効果の見られなかった悪性度の高い患者にも効果が見
られるようだとの記事も見ました。私にはインターロイキンが最後の手段とはとても思えませ
ん、何か、方策があるのではないのでしょうか。

まだ力がある父をここであきらめてしまう訳にはいかないのです。
もしもこのような治験を実際に受けておられる方、何かさらにご存知の方は
是非ご教示願えればと思います。

けんぞーさん、お互い頑張りましょう。なんとか、打ち勝たねばなりません。

はじめまして

M(423)投稿日：2006 年 12 月 21 日 0 時 01 分<木>神奈川/女性/31才

59歳の父です、7月に左腎臓を全摘し癌は8センチでした。
9月に退院後週に3回のインターフェロンを注射してきましたが、

本日術後初めてのCTを撮ったところ肺に影があると言われ大変ショックをうけています。
先生からはインターロイキンかスーテント？ネクサル？（動転していたためはっきり覚えて
ません、）を提案されましたが
延命にかかわる事だと思うとなかなか決められません。
現在東海大学病院へ通っていますが、国立がんセンターへも
行ってみたほうが良いのか、など色々な考えが頭をめぐっています。
どのような治療が効果が高いのかまた個人に合う治療をしらべる方法なども
あるのでしょうか
ぜひ教えてください。

ご心配ですね

いて座(424)投稿日：2006 年 12 月 21 日 11 時 54 分<木>東京都/女性/33才

Mさん、こんにちは。お父様の件、ご心配ですね。

実はうちの父も、Mさんのお父様と同じく、59歳で左の腎臓を全摘しました。

うちの父の場合は腰椎と肺にも既に転移しており、腰椎はとりましたが、肺は取りきれず、薬
を使っています。

標準的な治療となると、おそらくインターフェロン→インターロイキンとなると思います。う
ちの父の場合は、インターロイキン1ヶ月目でまだ効果が見られず、投薬量を増やして様子
を見ている所です。

ですが、今後についてMさんと同様に悩んでおります。Mさんのお医者様はスーテントを提案し
て下さったのですね。スーテントは腎がんにも有効だとされる新薬で、日本ではまだ未認可ら
しいので、お医者様によって提案してくれる人とならない人がいるとネットで見ました。（間違っ
てたらごめんなさい）

うちの場合はインターロイキンが最後の薬だとしか告げられず、他の治療法を提案してくれる
病院がないものかと悩んでいます。本当に、どのような治療が効果が高いのでしょうか…

Mさんと合わせて、どなたかご存知であれば、教えて頂けたらと思います。

やはり国立がんセンターがよいのでしょうか？

関西地区で腎がんにも強い病院はどこかにないのでしょうか…